

産業応用フォーラム開催のご案内

「診断・監視技術の動向 ー多様なシステムへの適用ー」

【概要】現代社会では、家庭用製品から工場などにおける設備や装置、生体系、惑星探査機など、多岐にわたるシステムに対し、安全、かつ効率的な運用、正確な診断が求められております。これらを行うためには、日々集積されるデータや定期検査などの際に得られるデータなど、計測・収集されたデータの信号処理・統計処理に基づいた診断・監視等を行うための技術・手法が非常に重要であり、こうした診断・監視技術の進展が、今後ますます期待されております。本フォーラムでは、複雑・多岐にわたるシステムの診断・監視に関連した技術の動向について、学界・産業界から広く御講演頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】平成23年12月6日(火)10時～17時(受付:9時開始)

【場所】工学院大学20階第6会議室(JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分)

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1丁目24番2号, TEL:03-3342-1211(代)(担当 横山修一)

URL: <http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html>

プログラム

- (1) 10時00分～10時05分 開会挨拶
- (2) 10時05分～11時05分 「失敗学 ーすべての人間に失敗の類似性に気付く能力が備わっているかー」
中尾 政之 氏 (東京大学大学院)
- (3) 11時05分～11時15分 休憩
- (4) 11時15分～12時15分 「ハルブキャビテーションの音響監視・診断技術」
笹岡 英毅 氏 ((株)山武)
- (5) 12時15分～13時30分 昼休み・休憩
- (6) 13時30分～14時30分 「受配電機器絶縁物の余寿命推定技術」 三木 伸介 氏 (三菱電機 (株))
- (7) 14時30分～14時40分 休憩
- (8) 14時40分～15時40分 「消費者機械の Dependability に関する国際標準化」
大島 明 氏 (トヨタ自動車 (株))
- (9) 15時40分～15時50分 休憩
- (10) 15時50分～16時50分 「小惑星探査機「はやぶさ」を支えた監視・診断システム」
橋本 樹明 氏 (宇宙航空研究開発機構)
- (11) 16時50分～16時55分 閉会挨拶

※なお、フォーラム終了後、講師の方との意見交換の場として懇親会を企画しております。奮って御参加下さい。

【テキスト】当日配布致します。(テキスト代は、参加費(参加費は、会員は非課税、会員外は税込み)に含まれております。)

【参加費】事前申込:7,000円(会員),8,500円(会員外),2,000円(学生会員),3,000円(会員外学生)

当日申込:8,000円(会員),9,500円(会員外),2,000円(学生会員),3,000円(会員外学生)

※事前申込は、11月22日(火)までにお問い合わせ致します。

【お申込方法】電気学会ホームページ (<http://www.iee.or.jp/forum.html>) より、お申込み下さい。懇親会参加をご希望の方は、連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記下さい。定員50名に達し次第、締切らせて頂きます。

【参加費支払い方法】参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則として、開催当日に会場において、当日の日付でお渡し致しますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

【お問合せ先】大屋英稔(徳島大学),内田雅文(電気通信大学), Email: dforum@zidane.ee.uec.ac.jp

【主催】(社)電気学会 産業応用部門 産業計測制御技術委員会(中野和司委員長(電気通信大学))

【協賛】(社)電気学会 診断・監視と周辺技術に関する協同研究委員会(井上勝裕委員長(九州工業大学))